

創造、都市大 16強入り

主力の執念逆転呼ぶ 都市大女子

コートに立つ都市大塩尻の選手たちの表情には鬼気迫るものがあった。第1セットを先取されて迎えた第2セット。このセットも先行を許す苦しい展開に、闘志をむき出しに食らいついた。その中心にいたのがレフトの中島優花とセンターの堀内玲穂の3年生2人で、逆転勝利を手繰り寄せる原動力となった。



勝因は「自分が決める」という強気な姿勢だった。第1セットは攻撃の好機がなかなか巡ってこなかった中



【都市大塩尻-三重】第2セット、強烈なスパイクを放つ都市大塩尻の中島

「自分が決める」という強気な姿勢が、自分でもそう言い聞かせて臨んだ」という第2セット、プロックが2枚ついている状況でもトスを呼び込み、冷静にコースを選びながら強烈なスパイクをたたき込んだ。圧巻だったのが13-13からのブロックポイントを含む3連続得点。エースとしての意地だった。

3年生がより一層、頼もしさを増してきた。次戦に向け、中島は「もっと自分がチームを引っ張りたい。もっとボールを呼びます」と言い切った。(山浦雄一郎)

第3セット、得点

が決まるたびに喜びを爆発させる都市大塩尻の選手たち

「自分に持つてこ

た。次戦に向け、中島

は「もっと自分がチ

ームを引っ張りたい。も

っとボールを呼びま

す」と言い切った。

(山浦雄一郎)

【都市大塩尻-三重】第2

セット、強烈なスパイク

を放つ都市大塩尻の中島

の活躍で奮い返した。

最終の第3セットは序

盤に先行を許しながら

も、ブロックで圧力を

掛けて相手ミスを誘う

など中盤以降に流れを

引き戻して競り勝つ

た。

の活躍で奮い返した。

最終の第3セットは序

盤に先行を許しながら

も、ブロックで圧力を

掛けて相手ミスを誘う

など中盤以降に流れを

引き戻して競り勝つ

た。

の活躍で奮い返した。

最終の第3セットは序

盤に先行を許しながら

も、ブロックで圧力を

掛けて相手ミスを誘う

春高バレー 全国大会 2回戦

創造学園は2セット

とも圧倒的な力の差を見せた。第1セ

ットは序盤に6連続得点

を奪うなど早々に主導

権を握り、その後もブ

ロックでリズムをつく

つて25-13で先取し

た。第2セットはセン

第2日の結果

◇◇男子

創造学 25-13 郡山北

▽女子

都市大 25-18 三重

塩尻 25-22 25

21

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会